

## 日本協同教育学会ワークショップ：マスター（上級）コースの開講について

日本協同教育学会では、認定トレーナー養成のためのワークショップ「マスター（上級）コース」を開講します。下記の内容を熟読して頂き、受講要件を満たしている方の積極的な応募をお待ちしております。

### 【目標】

マスター（上級）コースは、日本協同教育学会公認のワークショップのうち、ベーシック（初級）の認定トレーナーを養成するものです。受講者が自立的な実践者・研究者として自らの学習指導論を確立し、協同教育に係る研修を企画・実践できる力を育成することをめざします。

受講者は2日間にわたるワークショップと事前・事後課題への取り組みを通して、ベーシック（初級）を担うために必要な知識・技能を理解・共有し、実践します。

### 【開催条件】

マスター（上級）コースは、受講希望者が4名以上12名以内で開催します。

### 【会場及び期日】

会場：中京大学名古屋キャンパス 0号館 0604 教室

キャンパスマップ → <http://www.chukyo-u.ac.jp/information/facility/g1.html>

交通アクセス → <http://www.chukyo-u.ac.jp/information/access/>

期日：平成29年3月4日（土） 午前9時30分～午後5時 ※受付開始：9時より

平成29年3月5日（日） 午前9時00分～午後4時

### 【受講条件】

認定ワークショップ「アドバンス（中級）」を修了後1年以上にわたって、協同学習に関する研究もしくは教育実践の実績を積んでいる方が対象です。

### 【講習料】

30,000円（当日、受付にてお支払いください）

### 【マスター（上級）コースの構成】

マスター（上級）コース受講者は、事前課題を持参して2日間のワークショップを受講した後、さらに事後課題を提出します。その後、研修委員会による審査で修了認定の「合」を得た方に、ベーシック（初級）を担当する認定トレーナーの資格が授与されます。この点が、これまでのベーシック（初級）およびアドバンス（中級）と大きく異なることにご留意ください。具体的な構成は次表の通りです。

### ■事前課題（ワークショップ参加時に提出する）

1. 認定ワークショップ「アドバンス」を修了後1年以上にわたって、協同学習に関する研究もしくは教育実践の実績を積んでいることを証明するための「実績報告書」（※書式1）を作成すること。

※「実績報告書」には、最も強調したい実績を3つまでに絞って提示すること。それぞれの実績に関する資料（研究授業の際の学習指導案や逐語記録・映像、研修会等で用いた自作のスライド資料、論文、ティーチング・ポートフォリオ、学会発表時のレジュメ等）は別添とし、ワークショップ当日に持参することになります（事前の提出は不要です）。

2. 協同学習の基礎・初歩について学ぶ「一日研修」（5時間程度）の内容を書式2に基づいて計画してくること。また、企画した内容を説明するための補足資料等をパワーポイント等にまとめ、当日に持参すること。

※ワークショップ第2日の午後に行う「一日研修」の立案ワークに際し、書式2に基づいたプレゼンテーション（10分程度）ならびにピアレビューを行います。

### ■事後課題（受講後2年以内に、下記1及び2に取り組む。どちらが先行しても良い）

1. 「ベーシック（初級）」の参加観察にアシスタントとして取り組む。

※この課題は、担当講師もしくはスーパーバイザーからの報告書提出をもって完了します。マスター（上級）コース受講者は、事前にその旨をベーシック（初級）担当講師に申し出ることが必要です。

2. JASCE作成のテキスト・教材（ワークショップ教材のほか、『先生のためのアイデアブック』、『協同学習を支えるアセスメントと評価』を含む）をベースとした「一日研修」を企画・実施する。なお、研修計画をまとめたファイルを研修委員会に提出して事前に指導・確認を受ける。実施後は所定の研修報告書を研修委員会に提出する。

### ■修了認定

上記事後課題の提出を受け、研修委員会はその内容を審査し、修了の可否を決定する。

※書式1, 2をまとめたファイルは <https://jasce.jp/docs/Master.docx> からダウンロードして下さい。

### 【マスター（上級）コースのワークショップ（2日間）の流れ】

#### ■第1日■

午前：ベーシック（初級）及びアドバンス（中級）の内容の確認し、振り返る。

※ベーシックとアドバンスのテキストは、当日受付で配付します。

午後：協同教育に係る様々な思想、基礎理論・知識等の定着を確認する。

#### ■第2日■

午前：協同学習に係る受講者の実践上の課題を整理する。

午後：受講者の学習指導論の確立に繋がるワークに取り組む。

### 【申込先及び期限】

申込期限：平成 29 年 2 月末日

申 込 先：学会事務局 ([office@jasce.jp](mailto:office@jasce.jp))

→申込者には、事前課題に関わる資料についてお知らせします。

→メールの件名を「H28 マスター受講希望」とし、本文に次の事項を明記してください。

- ①氏名
- ②所属機関
- ③アドバンス修了証番号（不明な方は、受講年月と会場名をお知らせください）
- ④懇親会（初日の夜）参加の有無